

連合『3.8 国際女性デー全国統一行動中央集会』 レポート

日時：2021年3月8日（月）18：15～19：20

WEB 中継（YouTube Live）にて参加

3・8 国際女性デー 全国統一行動 中央集会が開催され、集会在 YouTube で配信されました。

冒頭で連合会長の神津里季生氏より挨拶があり、昨年は新型コロナウイルスの影響で中止になったが、この集会在、今年新しい形での開催となった。

全国から多くの方が参加出来るのは良い形だと話された。また、私達働く者、非正規雇用、エッセンシャルワーカーがテレワーク問題や、家事育児が一層忙しくなっている。

2021 春季男女間賃金格差はコロナ渦で拡大されている。改善するよう進めて行くと話された。

また、今年秋の衆議院議員選挙では女性の力を合言葉に、推薦する女性候補者が当選するよう頑張ろうと挨拶された。

次に、連合 総合政策推進局長 井上久美枝氏より、基調提起「連合 2021 春季生活闘争ジェンダー平等・多様性推進の取組み」について男女間賃金格差及び生活関連手当支給基準是正の取組み、ジェンダー平等・多様性の推進の取組みの提起があった。web でディスカッションが行われ、女性地方連合会会長である連合奈良の西田会長と連合宮崎の中川会長、連合本部相原事務局長と今後の運動について、また女性委員へ向けてのメッセージを話された。

構成組織・地方連合会 との web 中継では、連合岐阜と連合三重での 3・8 国際女性デーの取組みの発表がありました。

次に集会アピール案を連合東京女性委員会ね日堂美樹さんが読み上げ採択され、最後に連合東京事務局長の閉会挨拶があり、3・8 国際女性デーは、終了となりました。

この日 YouTube 再生回数は 824 回、ZOOM 参加は、100 箇所と発表がありました。

ヤマト運輸労働組合横浜支部 磯崎律子

基調提起「連合 2021 春季生活闘争方針におけるジェンダー平等・多様性推進課題の取組み」について講義で感じたことは、やはり世界と比べて日本の社会における女性比率が極端に低いところに問題があると思います。

男女雇用機会均等法が制定されているが、非正規労働者について圧倒的に女性が多い。

大幅な賃金格差が起きてしまうのは、社会が男女平等にまだまだ遠く、ジェンダーギャップによる生活スタイルの変化が依然として変わらないことが問題ではないかと思います。

多くの職場で男性の昔ながらの考え方や慣例等、女性が働くことに理解が得られていない場面も多々あり、女性から声を上げる難しさも感じます。

女性には出産という人生イベントが訪れます。育児は男性と共同で出来るかも知れませんが出産をするのは当たり前ですが女性だけです。そこを踏まえて女性の働きやすい環境を考えていけばもっと男女平等参画が進むのではないかと思います。

環境が変われば政治家や企業の重役にもっと多くの女性が入り込みやすく、多くの意見を取りいれことができ、世の中も変わっていくのではないかと思います。

最後に、改めてこの講義の重要性を感じました。もっと時間があると良かったなと思いました。

ヤマト運輸労働組合湘南支部 青木智子